



平成28年度文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業

文化庁

リーディング体験 ワークショップ 2017

講師

長谷基弘

(劇団桃唄309代表)

Aコース

戯曲の読み方、遊び方

戯曲とは、劇を組み立てるための設計図です。セリフの意味を読み解くだけでなく、「設計図」に描かれた登場人物同士の関係や、ストーリー全体の構造を、読み解き演じていかなければなりません。このワークショップでは、戯曲(台本)の「設計図」としての読み解き方をドラマリーディングを通して体験していきます。戯曲のしくみを知ると、演劇をもう一段深く楽しめるようになると思います。

2017年 **1/7**(土) 14:00~18:00

1/8(日) 10:00~17:00
りゅーとぴあ ギャラリー(4階)

■対象：全日程に参加できる、高校生以上の方

※演劇経験は問いません。

■定員：20名(先着順)

■参加費：1,500円



長谷 基弘(はせ もとひろ)

劇団桃唄309代表。劇作家、演出家、日本劇作家協会協会会員。立教大学在学中に劇団桃唄309を結成。以降、同劇団の劇作家・演出家として活動を続けている。ストーリー性の高い戯曲と、多数のシーンを間断なくつなぎ合わせ物語全体を俯瞰させる手法が注目されている。2000年には文化庁芸術家派遣在外研修員に劇作家として選ばれ、2001年夏までの1年間、アメリカ合衆国にて戯曲と演劇全般について学ぶ。また、ドラマ・リーディングの演出・講師の経験が豊富で、国内におけるドラマ・リーディングの第一人者とみなされている。

<http://www.momouta.org>

申込方法

①希望コース(A or B) ②氏名 ③住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥生年月日(簡易保険加入のため必要) ⑦職業(明記の上、下記宛先までメールまたはFAXにてお申込みください。)

Eメール: rmo@ryutopia.or.jp

FAX: 025-224-5626

●お問合せ

りゅーとぴあ事業企画部 リーディング体験WS担当

TEL.025-224-7000(10:00~18:00/休館日を除く)



新潟市民芸術文化会館